

運転前の準備

リモコン

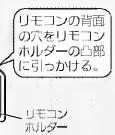
■電池を入れる

- 1 上部のツメを下へ引き、ふたを開ける。
- 2 単4形アルカリ乾電池を2本入れる。
- 3 ふたの下部のツメ2カ所を差し込んで、もとどおりにふたを閉じる。

傷付き防止のためリモコン表示部に保護シートを貼っています。
使用の際はシートをはがしてください。

■壁などに取り付ける場合

- 信号が受信される場所を選び、リモコンホルダーを付属のネジで、壁・柱などに取り付ける。



■使いかた

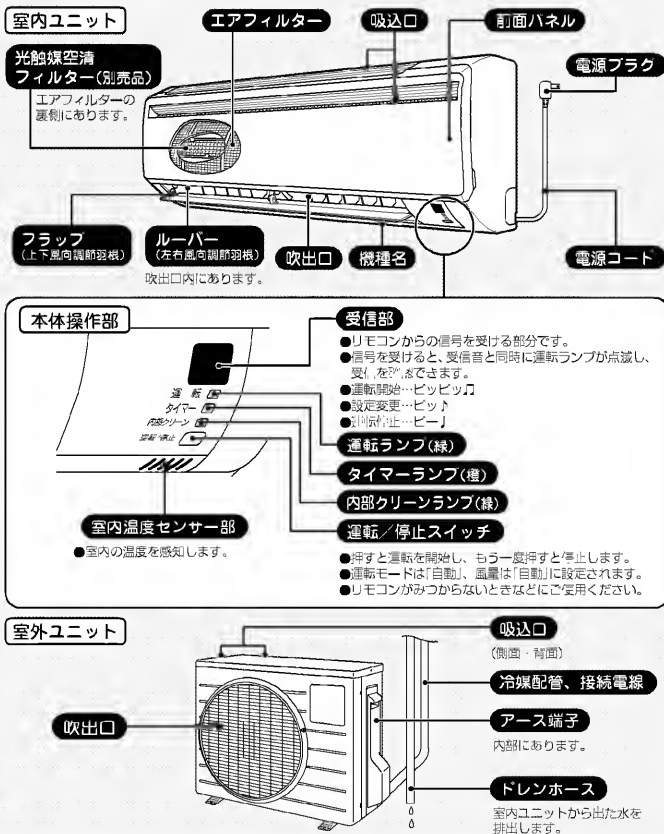
- リモコンの送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。カーテンなど信号をささげるものがあると作動しないことがあります。
- 送信できる距離は約7mです。

室内ユニット

■電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグをコンセントに差し込むと、フラップが一瞬間きまた閉じます。(故障ではありません。)

各部のなまえと働き



上手な使いかた

■上手な使いかたについて

- 窓にはブラインドやカーテンを使用すると、直射日光やさき風を防ぎ、冷房・暖房効果を高めます。
- エアフィルターの目づまりは、冷房・暖房効果を低下させ、電気代もかかります。
- 2週間以上一度のめやすでお掃除することをおすすめします。

■知っておくべきこと

- エアコンは運転しないときでも、電力を消費します。
- シーズンオフなど、長期間使用しないときは電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。
- シーズン中は電源プラグをコンセントに差し込み、またはブレーカーを入れておいてください。
- 暖房運転時、冷風が出るまでの時が短縮されます。

■運転条件

- 下の条件以外で運転を続けると、安全装置が働き、運転が停止する場合があります。
- また、冷房・ドライ運転の場合は室内ユニットに露が付く、水滴する場合があります。

冷房	室外温度21℃～43℃ 室内温度21℃～32℃ 室内湿度70%以下
暖房	室外温度-10℃～24℃ 室内温度27℃以下
ドライ	室外温度18℃～43℃ 室内湿度18%～93% 室内湿度80%以下

運転のしかた

表示部

運転状態を表示します。(図は説明のため全部表示しています。)

運転/停止 運転するとき

「運転/停止」ボタンを押す。

押すと運転。運転ランプが点灯。
もう一度押すと停止。運転ランプが消灯。

内部クリーンが設定されているときは、内部クリーンランプが運転ランプと
同じように点灯/消灯します。

運転切換 お好みの運転にする

「運転切換」ボタンを押して運転モードを選ぶ。

- 必ず最初に「自動」モードに設定します。
- 運転モードが切り替わります。

快眠運転 心地よい眠りのために

冷房運転中に「快眠」ボタンを押す。

設定温度と設定温度より1℃高めの温度とを「1/1ゆらぎ」の
リズムでゆらかせ、心地よい眠りを誘います。

- 風量は「自動」に設定すると、「風」と同じ風量で運転します。
- 操作取消は「快眠」ボタンをもう一度押す。冷房運転にもどります。

健康冷房 体にやさしい冷房運転

冷房運転中に「健康冷房」ボタンを押す。

屋外と室内の温度差が体にやさしい温度差となるようエアコンが
設定温度を自動で決めます。

- 風量は自動になります。温度の変更はできません。
- 操作取消は「健康冷房」ボタンをもう一度押す。冷房運転にもどります。

内部クリーン運転

エアコン内部を乾燥させてカビやニオイの発生を抑えます。

■内部クリーン運転の動き

- フラップが開き、2～3時間運転を行います。
- 運転モードは「自動」に設定します。
- 運転ランプが点灯します。
- 内部クリーンランプが点灯します。
- 運転モードは「自動」に設定します。
- 運転ランプが点灯します。

自動内部クリーン

自動内部クリーンを設定すると、冷房・ドライ運転停止後、運転時間に応じて
自動で内部クリーン運転を行います。
自動内部クリーン設定後、冷房・ドライ運転の累積運転時間が約90時間
になったとき、内部クリーン運転を行います。(ただし、約2週間経過するまでは、
内部クリーン運転を行いません。)

内部クリーン運転(手動内部クリーンを含む)後も同じように累積運転時間
に応じて内部クリーン運転を行います。

運転中に「内部クリーン」ボタンを約2秒間押す。

- 自動内部クリーンが設定され、内部クリーンランプが点灯します。
- 停止中は自動内部クリーン設定中でも内部クリーンランプは消灯します。
- 切タイマーで停止したときは、自動内部クリーン運転を行いません。
- 自動運転の運転モードが、冷房またはドライのときは自動的に内部クリーン
運転を行います。

手動内部クリーン

停止中に「内部クリーン」ボタンを約2秒間押す。

- 内部クリーンランプが点灯し、内部クリーン運転を行います。
- 運転モードは「自動」に設定します。
- 運転ランプが点灯します。

◆内部クリーン運転を途中で止めたときは、「内部クリーン」ボタンを約2秒間押す。
運転モードは「自動」に設定します。

自動内部クリーンを途中で止めた場合は、次週運転開始時に手動内部ク
リーン運転を行います。自動内部クリーンの設定を取り消したい場合は、
運転中に「内部クリーン」ボタンを約2秒間押してください。

自動運転について

- 自動運転時は、室外温度と室内温度、室外湿度に応じて、冷房・暖房・ドライ・健康冷房・快眠運転のいずれかを自動で選択します。
- 設定温度と運転モードはその後定期的に見直しします。

暖房運転について

- 室外の熱を室内へ取り入れて暖房する(ヒートポンプ方式)ため、室外温度が下がるにつれ暖房能力が低下します。
- 暖房不足の場合は他の暖房器具の併用をおすすめします。
- 室外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換部に霜が付く暖房能力が低下します。このようにとき、霜取り運転を行います。霜取り運転中は暖房運転が停止し、フラップが水平になり立ち止まります。
- この霜取り運転(約3～10分間)が終わると再び暖房運転を開始します。
- 霜取りにより排出した水が室外ユニットの下に流れ出たり、水滴する場合があります。
- 霜取り中は暖房運転が停止し、フラップが水平になり立ち止まります。

内部クリーン運転について

- 運転中は、運転モードが「自動」に設定されています。
- 運転モードは「自動」に設定されています。
- 運転モードは「自動」に設定されています。

タイマー運転について

- タイマー運転は、強めの冷房運転と停止を繰り返して過熱を防ぎます。
- タイマー運転は、強めの冷房運転と停止を繰り返して過熱を防ぎます。
- タイマー運転は、強めの冷房運転と停止を繰り返して過熱を防ぎます。

ニオイの発生について

- 風量自動に設定してから、ドライ・冷房運転を開始すると、室外ユニットの中心部でニオイが発生することがあります。
- 風量自動に設定してから、ドライ・冷房運転を開始すると、室外ユニットの中心部でニオイが発生することがあります。

送信部

信号を送ります。

温度・風量 お好みの温度・風量にする

変更したい設定	温度	風量
運転モード	「自動」または「しずか」	
自動	「標準」5℃～「標準」15℃ 標準…室内、室外温度から決定した温度	
ドライ	「標準」2℃～「標準」12℃ 標準…運転開始時の室内温度を約2℃下げる設定	
冷房	温度を変えることができます。 下向き設定を参照してください。	
暖房	温度を変えることができます。 上向き設定を参照してください。	
送風	風量は変更できません。	

- 「しずか」「微」など少ない風量で冷房・暖房運転をすると、十分冷えない・暖まらないことがあります。

風向 上手な風向調節でより快適な風を

■上下の風向を変えたいとき
運転中に「風向」ボタンを押す。

- フラップ(上下風向調節板)が自動で上下に動きます。
- 「風向」ボタンを押した位置でフラップが止まります。

冷房・ドライ時に下向きでフラップを停止したまま運転されます。
暖房時に上向きでフラップを停止したまま運転されます。
約1時間後に自動的にフラップが動きます。

おおよその風向範囲
①「暖房時」約20°～45°
②「冷房・ドライ時」約10°～45°
③「送風時」約0°～45°

■左右風向を変えたいとき
運転中に「風向」ボタンを押す。

- ルーバー(左右風向調節板)のツマミをもって左右に動かします。
- 左右1カ所ずつあります。

■風向と風量を調節して、風を直接体にあたりにくくします。

運転中に「風向」ボタンを押す。

- フラップの向き
●冷房・ドライ時上向き ●暖房時下向き
- 風量は自動になります。
- 操作取消は「風向」ボタンをもう一度押す。

風ないス運転 エアコンの音が苦手な方

■風向と風量を調節して、風を直接体にあたりにくくします。

運転中に「風ないス」ボタンを押す。

- フラップの向き
●冷房・ドライ時上向き ●暖房時下向き
- 風量は自動になります。
- 操作取消は「風ないス」ボタンをもう一度押す。

タイマー運転 タイマー予約の時刻に合わせて自動で運転を行います

■切タイマー・入タイマー運転
切タイマーの場合
「切タイマー」ボタンを押す。

■入タイマーの場合
「入タイマー」ボタンを押す。

- 必ず最初に1時間きざみで表示、9時間まで設定できます。
- タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。
- タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

例) 運転中のエアコンを引き続き1時間運転。それから7時間停止させたあと、運転を再開させたいとき。

- 予約なし
- 切タイマーをセット
- 入タイマーをセット
- タイマー予約完了

タイマーランプが点灯します。

◆予約設定は「切タイマー」を押す。入タイマーは「入タイマー」を押す。切タイマーは「切タイマー」を押す。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

タイマー予約中に運転を停止すると、タイマー予約を追加できます。

お手入れのしかた

注意

- お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。
- 室内ユニットの金属部に手を触れないでください。けがの原因になることがあります。
- エアフィルターと光触媒空清フィルター(別売品)を汚れたまま使用すると、冷房・暖房能力が低下し電気代もかかります。
- 前面パネルの裏面は、丈夫で安定している台を使用し、足元に十分注意してください。
- 前面パネルが落ちないようにしっかりと手で支えて操作してください。
- 前面パネルは、確実に取り付けていることを確認してください。

お手入れの場所	お手入れの頻度	お手入れの方法
エアフィルター	約2週間に一度	●水洗いするが、掃除機でホコリを吸い取る。 ●汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かし、たぬる水で洗い、日陰でよく乾かす。
光触媒空清フィルター(別売品)	約6カ月に一度 (3年程度を過ぎると交換)	●お手入れの際、フィルターはこすり洗いはしないでください。 ●つけおきする場合は、フィルターを交換する必要があります。 ●つけおき後は、よく水洗いをし、日陰でよく乾かしてください。 ●水切りの際はフィルターを洗わないでください。
前面パネル	都度	●40℃以上のお湯、ベンジン、ガソリン、シンナーなどの揮発性のもの、みがき剤、ワックスなどのかたいものは使わないでください。
室内ユニット	都度	●やさしい布で拭く。
リモコン	都度	●やさしい布で拭く。

光触媒空清フィルターは、別売品のため付属されていません。ご購入の際は、別途お買い求めください。

前面パネルの取付け・取外し

- 1 前面パネルを開ける。
●本体くぼみ(左右2カ所)に指をかけ、パネルが止まる位置まで開ける。
- 2 前面パネルを外す。
●さらに前面パネルを奥へ押し、前面パネルを右にスライドさせ手前に引くと、左側の回転軸が外れます。右側の回転軸は、左にスライドさせ、「前」に引くと外れます。
- 3 前面パネルを取り付ける。
●前面パネルの左右の回転軸を溝に合わせ、奥まで押し込む。
●そのまますくくると閉じる。(前面パネルは両端と中央部を押す。)

エアフィルター/光触媒空清フィルター(別売品)の取付け・取外し

- 1 前面パネルを開ける。
●本体くぼみ(左右2カ所)に指をかけ、パネルが止まる位置まで開ける。
- 2 エアフィルターを引き出す。
●エアフィルターの中央のツマミを少し上へ押し上げる。
- 3 光触媒空清フィルターを外す。
●エアフィルターの裏面に付いた光触媒空清フィルターを引っ掛けて引き出す。
●光触媒空清フィルターは裏面のツマミを引っ掛けて引き出す。
- 4 光触媒空清フィルターとエアフィルターを交換する。
●エアフィルターと光触媒空清フィルターは左右の区別はありません。
●前面パネルは両端と中央部を押す。

エアフィルター取付け時の注意
「前」の表示を「前」にして、本体のツマミ(下2カ所)に必ず差し込んでください。

光触媒空清フィルター(別売品)を交換する場合

- ご使用済みのフィルターは不燃物ゴミとして処分してください。(材質:ポリエスチレン/ポリプロピレン)
- 新しくお買い求めのフィルターは、必ず「前」の表示を「前」にして、本体のツマミ(下2カ所)に必ず差し込んでください。

光触媒空清フィルター(別売品)を交換する場合

- ご使用済みのフィルターは不燃物ゴミとして処分してください。(材質:ポリエスチレン/ポリプロピレン)
- 新しくお買い求めのフィルターは、必ず「前」の表示を「前」にして、本体のツマミ(下2カ所)に必ず差し込んでください。

光触媒空清フィルター(別売品)を交換する場合

- ご使用済みのフィルターは不燃物ゴミとして処分してください。(材質:ポリエスチレン/ポリプロピレン)
- 新しくお買い求めのフィルターは、必ず「前」の表示を「前」にして、本体のツマミ(下2カ所)に必ず差し込んでください。

光触媒空清フィルター(別売品)を交換する場合

- ご使用済みのフィルターは不燃物ゴミとして処分してください。(材質:ポリエスチレン/ポリプロピレン)
- 新しくお買い求めのフィルターは、必ず「前」の表示を「前」にして、本体のツマミ(下2カ所)に必ず差し込んでください。

光触媒空清フィルター(別売品)を交換する場合

- ご使用済みのフィルターは不燃物ゴミとして処分してください。(材質:ポリエスチレン/ポリプロピレン)
- 新しくお買い求めのフィルターは、必ず「前」の表示を「前」にして、本体のツマミ(下2カ所)に必ず差し込んでください。

光触媒空清フィルター(別売品)を交換する場合

光触媒空清フィルター(別売品)を交換する場合